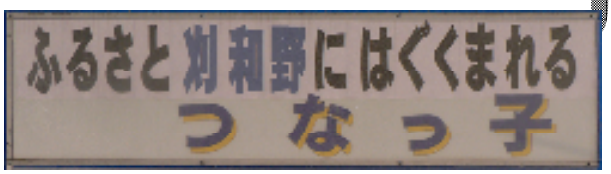
薫　風

大仙市立刈和野小学校　学　校　報
平成20年度 第38号 2月2日(月)
〈勉強を大切にする子　友だちを大切にする子　命を大切にする子〉

2月は ふるさとに学び 魅力を体感する月です

本校では、子どもたちを「つなっ子」と表しています。ご存知のように刈和野大綱引きの「つな」にちなんでいます。これには、子どもたちに地域の魅力を感じ、地域に愛着を持ち、地域から多くのことを学んでほしいとの願いが込められています。また、全校の一人一人の心をつなぎ、みんなの夢を明日につなげようという願いもあります。

今月は、刈和野大綱引きに合わせて、この願いが学習として学年ごとにまとめられる月です。たとえば、３年生は、大綱保存会の方からお話をお聞きしたり、グミ作りや綱よいに参加したりして、大綱引きの歴史や伝統に学び魅力を体感します。そして、学んだことや感じたことをまとめ、他の小学校に発信することになっています。



地域に支えられるつなっ子（学校前の掲示板より）

ところで、私たち大人には、小さいころの原風景が心のよりどころになる時があります。原風景は、私たちに安らぎや与えてくれ、次への活力の源となります。

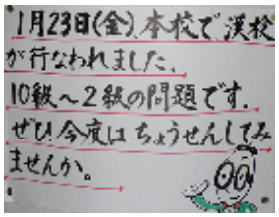
さて、つなっ子の一人一人の心には、どんな原風景が焼きついていることでしょうか。野や川などの自然であったり、地域の人々との絆であったり、家族のぬくもりであったり・・・。その意味では、刈和野大綱引きはただ綱を引くだけでなく、歴史や伝統を学び、グミ作りや綱よいなどにかかわることで、つなっ子は絆やぬくもりを深く感じる機会です。そして２月は、つなっ子の心が大きくふくらむ時期です。

図書特設コーナーを設置しました

図書委員会では、新刊本を紹介し、手軽に借りやすく工夫しました。さっそく、登校後すぐに子どもたちが集まっていました。

漢字検定の問題を展示しました

先日の漢字検定の問題をホールに展示しました。次回の挑戦に向けて、子どもたちは問題をながめていました。



ユニセフ募金を展開中

ボランティア委員会ではユニセフ募金を行っています。100円でポリオから子どもを守るワクチンが６人分になるそうです。共に支え合うハートの輪を広げています。

インフルエンザ罹患者が増えています

インフルエンザの予防のために、うがい・手洗いをまめに行わせています。また、休み時間には換気を行ったり、教室の湿度を適度に保つために加湿器を使ったり濡れたものを掛けたりしています。マスクの着用も勧めています。ご家庭でもご注意ください。

2月の主な予定

3日（火） スキー教室（３年以上、田沢湖）
5日（木） 新入生一日入学、入学説明会
6日（金） スキー教室（１・２年、田沢湖）
10日（火） 刈和野大綱引き
13日（金） ｽﾉｰﾌｪｽﾃｨﾊﾞﾙ　東中体験入学
16日（月） 学習 スーパーチャレンジ週間
19日（木） 保育園との連絡協議会
23日（月） 全校進級テスト
26日（木） ＰＴＡ学習参観日
東中入学説明会